

至中国自動車道山崎I.C.
揖保乃糸資料館
そうめんの里

国道29号



童謡の里

龍野遊歩



JR西日本姫新線

本龍野駅前
観光案内所

レンタ
サイクル

至姫路

至中国自動車道山崎I.C.

芥崎橋

祇園橋

祇園公園

神姫バス
龍野出張所

19
壘堤

旭橋(歩道橋)

19
壘堤

龍野橋

醤油工場

銀行

兵庫県手延素麺
協同組合

国道179号

龍野I.C.

福田ランプ

国道2号

大型バス
通行可道路

揖保川

桜づつみ

千鳥ヶ浜公園

中川原公園

たつの市役所

山陽自動車道路

たつの警察署

赤とんぼ文化ホール

龍野新大橋

観光駐車場

WC

19
壘堤

龍野図書館

龍野芸術工房
伊勢屋

常照寺

中央公民館

普音寺

龍野小学校

武家屋敷
資料館

龍野保育所

霞城館・
矢野勘治記念館

裁判所

龍野城

WC

3

龍野歴史文化
資料館

善龍寺

鶏籠山

7
紅葉谷

安田青風の歌碑

8

聚遠亭

9

龍野神社

WC

10

野見宿禰神社

展望台

11

龍野公園

三木露風立像

市民グラウンド

WC

12

赤とんぼ歌碑

13

WC

WC

観光売店
さくら路

龍野動物園

内海青潮の碑

龍野窯

龍野窯
駐車場

観光バス
駐車場

白鷺山公園

15

展望台

三木清の碑

11

哲学の小径

国民宿舎
赤とんぼ荘

14

童謡の小径

16

片しほ竹

17

粒坐天照神社

17

県立龍野高校

至上郡

至中国自動車道山崎I.C.

至姫路

国道179号

国道2号

福田ランプ

龍野I.C.

山陽自動車道路

赤とんぼ文化ホール

たつの警察署

たつの市役所

中川原公園

千鳥ヶ浜公園

桜づつみ

龍野新大橋

龍野図書館

龍野芸術工房
伊勢屋

常照寺

中央公民館

普音寺

龍野小学校

武家屋敷
資料館

龍野保育所

霞城館・
矢野勘治記念館

裁判所

龍野城

WC

3

龍野歴史文化
資料館

善龍寺

鶏籠山

7
紅葉谷

安田青風の歌碑

8

聚遠亭

9

龍野神社

WC

10

野見宿禰神社

展望台

11

龍野公園

三木露風立像

市民グラウンド

WC

12

赤とんぼ歌碑

13

WC

WC

観光売店
さくら路

龍野動物園

内海青潮の碑

龍野窯

龍野窯
駐車場

観光バス
駐車場

白鷺山公園

15

展望台

三木清の碑

11

哲学の小径

国民宿舎
赤とんぼ荘

14

童謡の小径

16

片しほ竹

17

粒坐天照神社

17

県立龍野高校

至上郡

至中国自動車道山崎I.C.

至姫路

国道179号

国道2号

福田ランプ

龍野I.C.

山陽自動車道路

赤とんぼ文化ホール

たつの警察署

たつの市役所

中川原公園

千鳥ヶ浜公園

桜づつみ

龍野新大橋

龍野図書館

龍野芸術工房
伊勢屋

常照寺

中央公民館

普音寺

龍野小学校

武家屋敷
資料館

龍野保育所

霞城館・
矢野勘治記念館

裁判所

龍野城

WC

3

龍野歴史文化
資料館

善龍寺

鶏籠山

7
紅葉谷

安田青風の歌碑

8

聚遠亭

9

龍野神社

WC

10

野見宿禰神社

展望台

11

龍野公園

三木露風立像

市民グラウンド

WC

12

赤とんぼ歌碑

13

WC

WC

観光売店
さくら路

龍野動物園

内海青潮の碑

龍野窯

龍野窯
駐車場

観光バス
駐車場

白鷺山公園

15

展望台

三木清の碑

11

哲学の小径

国民宿舎
赤とんぼ荘

14

童謡の小径

16

片しほ竹

17

粒坐天照神社

17

県立龍野高校

至上郡

至中国自動車道山崎I.C.

至姫路

国道179号

国道2号

福田ランプ

龍野I.C.

山陽自動車道路

赤とんぼ文化ホール

たつの警察署

たつの市役所

中川原公園

千鳥ヶ浜公園

桜づつみ

龍野新大橋

龍野図書館

龍野芸術工房
伊勢屋

常照寺

中央公民館

普音寺

龍野小学校

武家屋敷
資料館

龍野保育所

霞城館・
矢野勘治記念館

裁判所

龍野城

WC

3

龍野歴史文化
資料館

善龍寺

鶏籠山

7
紅葉谷

安田青風の歌碑

8

聚遠亭

9

龍野神社

WC

10

野見宿禰神社

展望台

11

龍野公園

三木露風立像

市民グラウンド

WC

12

赤とんぼ歌碑

13

WC

WC

観光売店
さくら路

龍野動物園

内海青潮の碑

龍野窯

龍野窯
駐車場

観光バス
駐車場

白鷺山公園

15

展望台

三木清の碑

11

哲学の小径

国民宿舎
赤とんぼ荘

14

童謡の小径

16

片しほ竹

17

粒坐天照神社

17

県立龍野高校

至上郡

至中国自動車道山崎I.C.

至姫路

国道179号

国道2号

福田ランプ

龍野I.C.

山陽自動車道路

赤とんぼ文化ホール

たつの警察署

たつの市役所

中川原公園

千鳥ヶ浜公園

桜づつみ

龍野新大橋

龍野図書館

龍野芸術工房
伊勢屋

常照寺

中央公民館

普音寺

龍野小学校

武家屋敷
資料館

龍野保育所

霞城館・
矢野勘治記念館

裁判所

龍野城

WC

3

播磨の 小京都

兵庫県西南部に位置する龍野は小山が随所に散在した山紫水明の町です。播磨の小京都と愛称される閑静な町の佇まいは「心のふるさと」といった思いを抱かせます。

古くから交通の大動脈であり、大地をうるおした清澄な揖保川の流れは今も変わらず、醤油・素麺・皮革等伝統的産業を育ててきました。

原生林に包まれた鶏籠山は、龍野のシンボルでありふるさとの山でもあります。龍野の美しさは、鶏籠山の緑、揖保川の清流、古い町並みの織りなす美しさであり、それが長い星霜と古い歴史にいぶされて、底光りと豊かな詩情をたたえているところにあります。

主な観光名所・旧跡

1 【うすくち龍野醤油資料館】

昭和初期まで蔵人が使っていたこうじむろです。桶、樽など製造用具、文献、資料を一堂に展示しています。
(建物：国登録文化財 醤油蔵：県指定文化財)

2 【如来寺(によらいじ) 付近】

寺院、浦川、醤油蔵などがあり、より龍野らしい情緒が残っています。如来寺境内には、露風の歌碑と筆塚があります。

3 【歴史文化資料館】

たつの市の古代から近世までの文化資料を保存公開しています。

4 【龍野城】

鶏籠山の山城と山麓の平山城との二期に分かれ、山城は約500年前赤松村秀によって築かれ、山麓の平山城は寛文12年に信州飯田から脇坂安政公が移って築城されたものです。

心のふるさと龍野の象徴として、本丸御殿、白亜の白壁、多門櫓、埋門、隅櫓を復元しました。

5 【霞城館(かじょうかん)・矢野勘治記念館】

三木露風、矢野勘治、内海青潮、三木清らの遺品、蔵書などを一堂に集め展示しています。

矢野勘治記念館は、旧制第一高等学校、西寮々歌「春爛漫」、東寮々歌「嗚呼玉杯に」を作った矢野勘治が晩年を送った自宅で、遺族により寄贈されたものです。

6 【旧脇坂屋敷】

静かな落ちついた城下町「龍野」のイメージをつくり上げている白壁の古き佇まいを眺めていると、角々から今にも袷姿の侍が現われそうです。

7 【紅葉谷(もみじだに)】

春の新緑、秋の紅葉の美しさは、訪れる人々の心を魅了します。ここから坂をのぼると両見坂、さらに近畿自然遊歩道でハイキングに最適です。

8 【聚遠亭(しゅうえんてい)】

その昔、松平定信が来遊したとき、ここからの眺望絶佳をたたえて「聚遠の門」と呼んでから聚遠亭と名づけられたと伝えられています。心字池うえにある茶室は、庭園、池、杉垣根などと調和した書院造りを模した数寄屋風で、市指定文化財にもなっています。

9 【龍野神社】

祭神は脇坂家の始祖、基内安治です。安治は賤ヶ嶮七本槍で有名です。10代安薫は外様大名でただ一人老中になった傑人です。11代安宅も寺社奉行となり、龍野の繁栄を招きました。

4月第1または第2日曜日には、時代絵巻武者行列が繰り広げられます。

10 【野見宿禰(のみのすくね) 神社】

角力の元祖で有名な野見宿禰が故郷の出雲へ帰ろうと龍野まで来たとき病死しました。この墓として川原からリレー式に人々が石を運んだのです。当時は一面野原で「野に立つ人」「立野」といい、いつしか「龍野」となったそうです。歴代の横綱等が玉垣を寄進しています。

11 【文学の小径・哲学の小径】

赤とんぼ歌碑から聚遠亭に通じる桜道を文学の小径といいます。白鷺山、南斜面に三木清の哲学碑があり、この前の道を哲学の小径といいます。両小径一帯には多くの碑があり、移りゆく世の変転が見られるかもしれません。またこのあたりは桜の名所で一目三千本の桜は実に壮観です。

12 【赤とんぼ歌碑】

大正10年露風33才のとき、北海道トラビストより「樗の実」で発表しました。ふるさとの想い出と幼き日の母の思い出を歌ったものと思われれます。また、歌碑五線譜は作曲者山田耕筰の絶筆です。

13 【龍野動物園】

クマ・サル・シカなど無料動物園は年中子どもたちで賑わいます。園内には犬飼武、篤子の比翼歌碑や矢野勘治の「春爛漫」「嗚呼玉杯に」の寮歌碑があります。

14 【童謡の小径(こみち)】

昭和62年7月に全国より「あなたの好きな童謡」を募集し、上位8曲を対象にして、その童謡にふさわしい環境を整備し、メロディーの流れるセンサー(感知装置)付きの童謡歌碑を設置し「童謡の小径」が龍野公園内の白鷺山に整備されました。

15 【白鷺山公園】

つつじの名所です。園内には、三木清の哲学碑「しんじつの秋の日照れば」、内海青潮の詩碑「何処より吹かれ来し」があります。毎朝夕と夜の10時にここから「赤とんぼ」のメロディーが流れ「心のふるさと」を思わせれます。また、眼下に揖保川の清流、播磨平野を一望に眺め、はるかに淡路島、瀬戸の島々を望む県下で最初の国民宿舎赤とんぼ荘があります。

16 【片しほ竹】

片しほ竹とはマダケが変化したもので、節と節の間で片側は平滑で反対側に皺ができ、成長してもこれが繰り返されます。それで片皺(カタシボ)竹と呼ばれています。幕末のころ、藩主脇坂公が珍しい竹を贈られ、家老の庭前(現在の片しほ竹の宿梅玉)に移植し、門外不出としました。全国にこの場所のみに存在し、昭和33年、文部省指定の天然記念物に指定されました。

17 【粒坐天照神社】

白鷺山下のこの神社には、松尾芭蕉の句碑「何の樹の花とはしらす いまい哉」があります。

18 【龍野御坊円光寺】

宮本武蔵は、慶長年間の一時期、龍野御坊円光寺に滞在し、境内の道場で圓明流の師範をして剣術指導をしたと伝えられています。住職の多田半三郎は武蔵から圓明流を学び印可状を授かっています。

19 【畳 堤】

龍野地区における揖保川は、住宅までの距離が短く、土手が造れないため、畳を差し込む枠だけの欄干のような堤防が50年以上前に設置されています。

万一の際は、住民の手で畳堤防に畳をはめ込めば堤として機能します。

龍野の みどころ

